



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月13日

上場会社名 株式会社TBK
 コード番号 7277 URL <https://www.tbk-jp.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岸 高明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 倉村 雅彦

TEL 042-739-1473

定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日

2021年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	43,956	14.4	644	48.9	1,306	38.3	191	
2020年3月期	51,340	4.3	1,261	16.3	944	39.2	3,116	

(注) 包括利益 2021年3月期 1,063百万円 (%) 2020年3月期 4,666百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	6.75		0.8	2.7	1.5
2020年3月期	107.10		11.2	1.8	2.5

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 307百万円 2020年3月期 126百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	49,201	26,341	52.7	913.82
2020年3月期	48,949	25,449	51.2	884.44

(参考) 自己資本 2021年3月期 25,919百万円 2020年3月期 25,086百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	5,565	2,437	1,868	4,151
2020年3月期	3,765	4,138	621	2,902

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		6.00		6.00	12.00	351		1.2
2021年3月期				3.00	3.00	87		0.3
2022年3月期(予想)		5.00		5.00	10.00		21.8	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	18.3	1,600	148.4	1,700	30.1	1,300		45.83

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	29,424,635 株	2020年3月期	29,424,635 株
期末自己株式数	2021年3月期	1,060,211 株	2020年3月期	1,060,751 株
期中平均株式数	2021年3月期	28,363,845 株	2020年3月期	29,103,960 株

- (注) 1. 期末自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式(2021年3月期 960,000株、2020年3月期961,100株)が含まれております。
 2. 株式給付信託(BBT)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。
 (2021年3月期 960,854株、2020年3月期 221,311株)

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	24,073	14.6	12		855	34.4	881	
2020年3月期	28,200	8.7	85		636	56.5	3,306	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	31.07	
2020年3月期	113.61	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	27,339	16,536	60.5	583.02
2020年3月期	28,306	17,025	60.1	600.25

(参考) 自己資本 2021年3月期 16,536百万円 2020年3月期 17,025百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表及び主な注記	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	20
(継続企業の前提に関する注記)	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大による経済停滞後、経済活動の再開により個人消費や輸出等に持ち直しの動きが見られるものの、新型コロナウイルス感染拡大の長期化により、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

当社グループの関連するトラック製造業界は、新型コロナウイルスの影響などにより、普通トラック（積載量4トン以上）の国内登録台数は、85,868台と前年度比6.5%の減少となりました。また、アセアン向けを中心とした輸出も、世界経済の停滞などにより低調で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの当連結会計年度における売上高は43,956百万円（前年度比14.4%減）となりました。損益面におきましては、営業利益は644百万円（前年度比48.9%減）、経常利益は1,306百万円（前年度比38.3%増）となりましたが、特別損失に固定資産の減損損失を計上したことにより親会社株主に帰属する当期純損失は191百万円（前年度は親会社株主に帰属する当期純損失3,116百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

日本における売上高は27,362百万円（前年度比16.4%減）、営業利益は262百万円（前年度比66.1%減）となりました。アジアにおける売上高は17,462百万円（前年度比8.4%減）、営業利益は813百万円（前年度比4.7%減）、北米における売上高は2,163百万円（前年度比24.9%減）、営業損失は279百万円（前年度は営業損失254百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

総資産については、前年度末比0.5%増の49,201百万円（前連結会計年度末は、48,949百万円）となり251百万円増加いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、現金及び預金の増加1,248百万円投資有価証券の増加804百万円及び受取手形及び売掛金の増加239百万円に、有形固定資産の減少2,281百万円を加味したことによるものであります。

(負債)

負債については、前年度末比2.7%減の22,859百万円（前連結会計年度末は、23,499百万円）となり639百万円減少いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、支払手形及び買掛金の増加900百万円に、短期借入金の減少1,699百万円を加味したことによるものであります。

(純資産)

純資産については、前年度末比3.5%増の26,341百万円（前連結会計年度末は、25,449百万円）となり891百万円増加いたしました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加565百万円及び為替換算調整勘定の増加604百万円に、親会社株主に帰属する当期純損失計上等に伴う利益剰余金の減少317百万円を加味したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前年度末51.2%から52.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、4,151百万円となりました。なお、当連結会計年度における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動におけるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、5,565百万円（前年度は3,765百万円の収入）となりました。この主な要因は、税金等調整前当期純損失219百万円に減価償却費3,518百万円、減損損失1,505百万円、仕入債務の増加700百万円を加味したことによるものであります。

(投資活動におけるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、2,437百万円（前年度は4,138百万円の使用）となりました。この主な要因は、自動車部品等製造事業の設備投資による有形固定資産の取得による支出2,359百万円によるものであります。

(財務活動におけるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1,868百万円（前年度は621百万円の調達）となりました。この主な要因は、短期借入金及び長期借入金の有利子負債が合計で1,448百万円減少したことと配当金の支払額169百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第81期 2017年3月	第82期 2018年3月	第83期 2019年3月	第84期 2020年3月	第85期 2021年3月
自己資本比率 (%)	51.1	53.8	55.2	51.2	52.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	25.6	26.4	21.7	27.1	26.0
キャッシュ・フロー対有利子 負債比率 (年)	2.2	4.1	1.4	2.7	1.5
インタレスト・カバレッジ ・レシオ (倍)	20.6	8.5	23.1	17.9	31.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

当社グループの事業環境につきましては、新型コロナウイルスのワクチン接種加速により回復する一方で、足元での感染拡大や半導体等部材の供給不足により減速するリスクも抱えております。このような環境下、先行き不透明感はあるものの国内市場・海外市場共に回復の動きが継続することを想定しております。

2022年3月期は当社の「第14次中期経営計画」の最終年度になります。厳しい環境下になりますが、グループの全力を挙げて業績の向上を図るべく努める所存であります。

以上により、現時点における通期の連結業績見通しは、以下のとおりであります。

売 上 高	52,000百万円
営 業 利 益	1,600百万円
経 常 利 益	1,700百万円
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	1,300百万円

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつと位置付け、長期的に安定した収益基盤・健全で効率的な財務基盤を確立したうえで、安定配当の継続と収益状況に応じた利益還元をすることを基本方針としております。

上記方針のもと、剰余金の配当は、親会社株主に帰属する当期純利益を基準に、中長期的な収益状況を勘案したうえで、配当性向30%を目指してまいります。

なお、当事業年度の期末配当金につきましては、2021年5月13日開催の取締役会において1株につき3円とさせていただきます。

中間配当は無配のため、年間配当金は1株当たり3円となります。

内部留保資金につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく収益力強化のため、将来の事業展開に備え内部留保の充実を計るとともに、設備・開発投資へ充当してまいりたいと考えております。

また、次期の配当金につきましては、1株当たり中間配当金を5円、期末配当金5円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準 (I F R S) の適用につきましては、国内外の動向を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,919	4,168
受取手形及び売掛金	12,801	13,041
電子記録債権	815	530
たな卸資産	5,106	5,271
未収還付法人税等	149	86
その他	934	1,160
貸倒引当金	△9	△9
流動資産合計	22,717	24,249
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,069	4,815
機械装置及び運搬具(純額)	10,204	8,499
土地	3,377	3,426
建設仮勘定	1,357	1,038
その他(純額)	1,110	1,058
有形固定資産合計	21,119	18,837
無形固定資産		
ソフトウェア	185	151
のれん	298	210
その他	60	64
無形固定資産合計	544	426
投資その他の資産		
投資有価証券	1,672	2,476
関係会社出資金	1,466	1,565
関係会社長期貸付金	—	70
繰延税金資産	1,253	1,393
その他	192	197
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	4,568	5,687
固定資産合計	26,232	24,951
資産合計	48,949	49,201

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,121	5,022
電子記録債務	2,595	2,498
短期借入金	7,320	5,621
リース債務	227	221
未払法人税等	110	108
賞与引当金	590	657
役員賞与引当金	—	—
製品保証引当金	66	38
役員株式給付引当金	10	42
設備関係支払手形	219	119
その他	1,423	1,435
流動負債合計	16,685	15,766
固定負債		
長期借入金	2,304	2,579
リース債務	347	164
繰延税金負債	791	911
退職給付に係る負債	3,153	3,221
その他	216	216
固定負債合計	6,813	7,093
負債合計	23,499	22,859
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,617	4,617
資本剰余金	264	264
利益剰余金	20,561	20,244
自己株式	△466	△466
株主資本合計	24,976	24,659
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38	603
土地再評価差額金	64	20
為替換算調整勘定	396	1,001
退職給付に係る調整累計額	△390	△365
その他の包括利益累計額合計	109	1,260
非支配株主持分	363	421
純資産合計	25,449	26,341
負債純資産合計	48,949	49,201

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	51,340	43,956
売上原価	45,413	38,955
売上総利益	5,927	5,001
販売費及び一般管理費	4,665	4,357
営業利益	1,261	644
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	78	54
持分法による投資利益	126	307
助成金収入	3	375
為替差益	—	58
その他	102	136
営業外収益合計	314	937
営業外費用		
支払利息	215	179
支払手数料	14	62
為替差損	62	—
支払補償費	301	—
その他	37	32
営業外費用合計	631	275
経常利益	944	1,306
特別利益		
固定資産売却益	5	4
特別利益合計	5	4
特別損失		
固定資産売却損	2	0
固定資産廃棄損	9	17
関係会社株式評価損	117	7
減損損失	3,632	1,505
特別損失合計	3,761	1,530
税金等調整前当期純損失(△)	△2,811	△219
法人税、住民税及び事業税	215	207
過年度法人税等	△26	11
法人税等調整額	81	△255
法人税等合計	271	△36
当期純損失(△)	△3,082	△182
非支配株主に帰属する当期純利益	34	8
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△3,116	△191

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純損失(△)	△3,082	△182
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△982	565
為替換算調整勘定	△574	596
退職給付に係る調整額	24	27
持分法適用会社に対する持分相当額	△50	58
その他の包括利益合計	△1,583	1,246
包括利益	△4,666	1,063
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△4,639	1,003
非支配株主に係る包括利益	△26	60

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,617	264	24,518	△37	29,363
当期変動額					
剰余金の配当			△527		△527
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△3,116		△3,116
自己株式の取得				△429	△429
土地再評価差額金の取崩			△456		△456
連結範囲の変動			143		143
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△3,957	△429	△4,386
当期末残高	4,617	264	20,561	△466	24,976

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,021	△392	962	△415	1,175	408	30,947
当期変動額							
剰余金の配当							△527
親会社株主に帰属する当期純損失(△)							△3,116
自己株式の取得							△429
土地再評価差額金の取崩							△456
連結範囲の変動							143
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△982	456	△565	25	△1,065	△44	△1,110
当期変動額合計	△982	456	△565	25	△1,065	△44	△5,497
当期末残高	38	64	396	△390	109	363	25,449

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,617	264	20,561	△466	24,976
当期変動額					
剰余金の配当			△170		△170
親会社株主に帰属する当期純損失（△）			△191		△191
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				0	0
土地再評価差額金の取崩			44		44
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	△317	0	△317
当期末残高	4,617	264	20,244	△466	24,659

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	38	64	396	△390	109	363	25,449
当期変動額							
剰余金の配当							△170
親会社株主に帰属する当期純損失（△）							△191
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							0
土地再評価差額金の取崩							44
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	565	△44	604	25	1,150	57	1,208
当期変動額合計	565	△44	604	25	1,150	57	891
当期末残高	603	20	1,001	△365	1,260	421	26,341

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△2,811	△219
減価償却費	4,209	3,518
減損損失	3,632	1,505
のれん償却額	88	88
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△162	57
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△30	—
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△39	△27
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	10	32
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	169	29
受取利息及び受取配当金	△82	△58
支払利息	215	179
持分法による投資損益 (△は益)	△126	△307
関係会社株式評価損	117	7
固定資産売却損益 (△は益)	△3	△4
固定資産廃棄損	9	17
助成金収入	—	△375
売上債権の増減額 (△は増加)	543	252
たな卸資産の増減額 (△は増加)	347	△381
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,259	700
未収消費税等の増減額 (△は増加)	37	21
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△2	23
未払金の増減額 (△は減少)	△242	36
その他	△318	371
小計	4,302	5,468
利息及び配当金の受取額	82	58
利息の支払額	△210	△178
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△408	△158
助成金の受取額	—	375
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,765	5,565
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,022	△2,359
有形固定資産の売却による収入	53	5
無形固定資産の取得による支出	△128	△40
投資有価証券の取得による支出	△5	△5
関係会社株式の取得による支出	△30	—
貸付けによる支出	△0	△33
貸付金の回収による収入	0	0
その他	△5	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,138	△2,437
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	5,925	2,972
短期借入金の返済による支出	△3,348	△4,175
長期借入れによる収入	1,868	1,666
長期借入金の返済による支出	△2,617	△1,910
自己株式の取得による支出	△429	△0
非支配株主への配当金の支払額	△18	△2
配当金の支払額	△526	△169
その他	△233	△247
財務活動によるキャッシュ・フロー	621	△1,868
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13	△10
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	234	1,248
現金及び現金同等物の期首残高	2,440	2,902
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	227	—
現金及び現金同等物の期末残高	2,902	4,151

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(株式給付信託 (BBT))

当社は、2019年6月20日開催の第83回定時株主総会決議に基づき、取締役（社外取締役を含みます。）及び執行役員（以下、取締役とあわせて「取締役等」といいます。）の報酬と当社の株式価値との連動性をより明確にし、取締役等が株価上昇によるメリットのみならず、株価下落リスクまでも株主の皆様と共有することで、取締役（社外取締役を除きます。）及び執行役員に関しては、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的とし、また、社外取締役に關しては、当社の経営の健全性と社会的信頼の確保を通じた当社に対する社会的評価の向上を動機付けることを目的とし、業績連動型株式報酬制度として「株式給付信託 (BBT (=Board Benefit Trust))」 (以下「本制度」といいます。)を導入しております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が抛出する金銭を原資として当社株式が信託を通じて取得され、取締役等に対して、当社が定める役員株式給付規則に従って、当社株式が信託を通じて給付される株式報酬制度です。なお、取締役等が当社株式の給付を受ける時期は、原則として取締役等の退任時となります。

(2) 信託が保有する自社の株式に関する事項

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末429百万円、961千株、当連結会計年度末428百万円、960千株であります。

(3) 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

該当事項はありません。

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会及び経営会議が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、国内外において主に自動車部品等を製造・販売しており、各現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域に適した包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「アジア」、「北米」の3つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、主に自動車部品等を製造・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：百万円)

	日本	アジア	北米	合計	調整額(注1)	連結財務諸表計上額(注2)
売上高						
(1)外部顧客への売上高	31,513	16,963	2,864	51,340	—	51,340
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,200	2,103	15	3,319	△3,319	—
計	32,713	19,066	2,879	54,660	△3,319	51,340
セグメント利益又は損失(△)	772	853	△254	1,371	△109	1,261
セグメント資産	28,152	22,050	2,055	52,259	△3,309	48,949
その他の項目						
減価償却費	1,991	2,070	147	4,209	—	4,209
持分法適用会社への投資額	—	1,466	—	1,466	—	1,466
減損損失	3,457	32	141	3,632	—	3,632
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,063	3,489	210	4,763	—	4,763

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△109百万円には、セグメント間取引消去34百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△144百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産の調整額△3,309百万円には、セグメント間消去額△6,446百万円と、各セグメントに配分していない全社資産3,136百万円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の現金及び預金、投資有価証券によるものであります。

4. 減損損失は、建物及び構築物や機械装置及び運搬具などの有形固定資産及びソフトウェアによるものであります。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	日本	アジア	北米	合計	調整額(注1)	連結財務 諸表計上額 (注2)
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	26,172	15,628	2,155	43,956	—	43,956
(2) セグメント間の内部売上高又は 振替高	1,190	1,833	8	3,031	△3,031	—
計	27,362	17,462	2,163	46,988	△3,031	43,956
セグメント利益又は損失(△)	262	813	△279	796	△152	644
セグメント資産	25,222	25,727	1,758	52,708	△3,506	49,201
その他の項目						
減価償却費	1,326	2,059	132	3,518	—	3,518
持分法適用会社への投資額	—	1,565	—	1,565	—	1,565
減損損失	1,505	—	—	1,505	—	1,505
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額	682	1,093	150	1,926	—	1,926

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△152百万円には、セグメント間取引消去△32百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△120百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産の調整額△3,506百万円には、セグメント間消去額△8,180百万円と、各セグメントに配分していない全社資産4,674百万円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の現金及び預金、投資有価証券によるものであります。
4. 減損損失は、機械装置及び運搬具などの有形固定資産によるものであります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	884.44円	913.82円
1株当たり当期純損失(△)	△107.10円	△6.75円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	△3,116	△191
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純損失(△)(百万円)	△3,116	△191
期中平均株式数(千株)	29,103	28,363

3. 株式給付信託(BBT)が保有する当社株式を、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度末961千株、当連結会計年度末960千株)。また、「1株当たり当期純損失」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度221千株、当連結会計年度960千株)。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,497	2,230
受取手形	23	15
電子記録債権	536	289
売掛金	7,153	7,157
たな卸資産	994	1,051
前払費用	43	43
未収入金	1,239	1,407
未収還付法人税等	133	68
関係会社短期貸付金	99	233
その他	14	28
流動資産合計	11,735	12,525
固定資産		
有形固定資産		
建物	776	713
構築物	102	86
機械及び装置	286	208
車両運搬具	0	4
工具、器具及び備品	72	166
土地	406	406
建設仮勘定	12	27
有形固定資産合計	1,656	1,612
無形固定資産		
ソフトウェア	40	38
その他	3	8
無形固定資産合計	43	46
投資その他の資産		
投資有価証券	1,646	2,454
関係会社株式	5,576	4,280
関係会社社債	683	683
関係会社出資金	2,183	2,183
関係会社長期貸付金	4,873	4,382
繰延税金資産	521	309
その他	158	162
貸倒引当金	△772	△1,300
投資その他の資産合計	14,870	13,155
固定資産合計	16,570	14,814
資産合計	28,306	27,339

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	9	8
電子記録債務	2,595	2,498
買掛金	2,753	3,103
短期借入金	2,490	2,250
1年内返済予定の長期借入金	499	491
リース債務	48	42
未払金	336	244
未払費用	142	108
未払法人税等	23	21
預り金	27	20
賞与引当金	179	214
役員賞与引当金	—	—
製品保証引当金	19	15
役員株式給付引当金	10	42
設備関係支払手形	105	41
その他	13	12
流動負債合計	9,254	9,116
固定負債		
長期借入金	1,040	709
リース債務	94	62
退職給付引当金	891	913
固定負債合計	2,026	1,686
負債合計	11,280	10,802
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,617	4,617
資本剰余金		
資本準備金	250	250
その他資本剰余金	0	0
資本剰余金合計	250	250
利益剰余金		
利益準備金	548	565
その他利益剰余金		
特別償却準備金	114	81
別途積立金	2,000	2,000
繰越利益剰余金	9,925	8,889
利益剰余金合計	12,588	11,536
自己株式	△466	△466
株主資本合計	16,988	15,937
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	36	599
評価・換算差額等合計	36	599
純資産合計	17,025	16,536
負債純資産合計	28,306	27,339

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	28,200	24,073
売上原価	26,601	22,573
売上総利益	1,599	1,499
販売費及び一般管理費	1,685	1,487
営業利益又は営業損失(△)	△85	12
営業外収益		
受取利息	29	28
受取配当金	1,025	674
助成金収入	—	165
為替差益	—	27
その他	58	32
営業外収益合計	1,112	927
営業外費用		
支払利息	13	17
支払手数料	14	62
為替差損	47	—
支払補償費	301	—
その他	13	4
営業外費用合計	390	84
経常利益	636	855
特別利益		
固定資産売却益	4	—
特別利益合計	4	—
特別損失		
固定資産廃棄損	0	1
関係会社株式評価損	803	1,295
減損損失	3,457	—
貸倒引当金繰入額	5	528
特別損失合計	4,266	1,824
税引前当期純損失(△)	△3,625	△969
法人税、住民税及び事業税	△129	△60
過年度法人税等	△23	—
法人税等調整額	△165	△28
法人税等合計	△318	△88
当期純損失(△)	△3,306	△881

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			利益剰余金 合計
					特別償却 準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	4,617	250	0	250	495	68	2,000	14,315	16,878
当期変動額									
利益準備金の積立					52			△52	—
特別償却準備金の積立						45		△45	—
剰余金の配当								△527	△527
当期純損失(△)								△3,306	△3,306
土地再評価差額金の取崩								△456	△456
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	52	45	—	△4,389	△4,290
当期末残高	4,617	250	0	250	548	114	2,000	9,925	12,588

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評 価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△37	21,708	1,018	△456	561	22,270
当期変動額						
利益準備金の積立		—				—
特別償却準備金の積立		—				—
剰余金の配当		△527				△527
当期純損失(△)		△3,306				△3,306
土地再評価差額金の取崩	—	△456				△456
自己株式の取得	△429	△429				△429
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△981	456	△524	△524
当期変動額合計	△429	△4,720	△981	456	△524	△5,244
当期末残高	△466	16,988	36	—	36	17,025

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本								利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		特別償却 準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	4,617	250	0	250	548	114	2,000	9,925	12,588
当期変動額									
利益準備金の積立					17			△17	－
特別償却準備金の取崩						△32		32	－
剰余金の配当								△170	△170
当期純損失（△）								△881	△881
自己株式の取得									
自己株式の処分									
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）									
当期変動額合計	－	－	－	－	17	△32	－	△1,036	△1,051
当期末残高	4,617	250	0	250	565	81	2,000	8,889	11,536

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△466	16,988	36	36	17,025
当期変動額					
利益準備金の積立		－			－
特別償却準備金の取崩		－			－
剰余金の配当		△170			△170
当期純損失（△）		△881			△881
自己株式の取得	△0	△0			△0
自己株式の処分	0	0			0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			562	562	562
当期変動額合計	0	△1,051	562	562	△488
当期末残高	△466	15,937	599	599	16,536

(4) 個別財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。